

血友病のリハビリテーションについて

血友病の関節障害は、足関節、肘関節、膝関節などの関節内で出血を繰り返すこと
によって進行します。関節の破壊や変形が進むと、関節が動かしにくくなり、歩行や日
常生活の動作に支障をきたします。

しかし、関節障害の進行がない、または軽症であっても関節の動きが悪くなる(関節
拘縮)ことや筋力低下が見られるという報告もあります。リハビリテーションの目標はこ
れらの進行を予防し、血友病患者の健康寿命の延伸や生活の質(Quality of Life:QOL)
の改善を図ることです。

血友病の診療・リハビリテーションの内容について

道後温泉病院の血友病診療は、第3金曜日の午後から内科医の大西、理学療法士・作業
療法士の血友病チームが担当します。

初回の診察では、内科医の大西による問診やレントゲン検査、必要に応じてMRI、エコー検
査を実施します。リハビリテーションでは出血を起こしやすい関節や動作、日常生活の中でや
りにくい動作を聴いた上で、関節の状態や筋力の検査などの身体機能や日常生活動作の評
価を行います。必要に応じて、関節を動かす練習や筋力をつける練習、自主練習の指導、出
血を予防するための動作指導、やりにくい動作に対する指導などを行います。

予約方法

担当医師もしくは地域連携室から道後温泉病院の地域連携室(三好)に電話をかけ、血友
病の診察とリハビリテーションを希望することを話し、**内科大西医師の予約をとって下さい。**

※初診のみ、大西医師の問診や検査、リハビリテーションの問診、評価、治療があり、数時間に及びます。そのため、初回は医師の診察のみとし、後日リハビリテーションを行うことも可能ですので、電話の際に相談して下さい